

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 前橋公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	3,606件	新規求職者が減少傾向の中、雇用保険受給者をはじめとした利用者の中から早期就職可能性が高い求職者を選定し、ニーズに合った支援を実施する。求職者担当者制による課題解決支援サービスを強みとし、当該サービスの量・質の向上に取り組む。
	充足数(一般、受理地ベース)	3,697件	求人者マイページの利用促進により、求人受理業務の利便性やサービスの向上を図り求人確保する。求人に対するフォローアップ支援実施要領に基づき、求人内容の点検や見直し等を通じて積極的な求人者支援を行う。
	雇用保険受給者の早期再就職割合	33.9%	雇用保険説明会時や初回認定日の相談時に早期再就職のメリットや再就職手当の有効活用を重点的に周知し、年齢や所定給付日数等を踏まえた個々のニーズに応じた支援を実施する。
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	271件	
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	987件	支援メニューの積極的な広報や大学等を訪問しての未内定者に対する相談支援・各種セミナーを実施するとともに、模擬面接や就職面接会の開催、担当者制による個別支援を実施し、目標の達成を目指す。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	722件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	71.0%	
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	216件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.9%	重点支援対象者の的確な把握を行い、求職者担当者制による個別支援を実施する。また、マイページ・LINEを活用し情報発信を行い、オンライン相談・セミナーの周知を図り、支援対象者の課題解決に繋がる各種セミナーを実施する。さらに関係機関との連携を密とした面接会等を積極的に行うことで目標達成を目指す。
	人材不足分野の就職件数	960件	個別支援を実施する他、求人部門と紹介部門の連携をさらに強化し、セミナーや面接会及び事業所PR会や見学会を開催する。アンケートを活用した潜在求職者の掘り起こしや求人に対するフォローアップ支援実施要領に基づき充足支援を実施する。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%	生涯現役支援専用窓口を設置し、個別支援を実施するとともに、高齢者歓迎求人等の確保や、ミニ面接会を開催することにより、目標達成を目指す。

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 高崎公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	3,843件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイページ/SNSによる求人情報提供、セミナー等の参加勧奨</li> <li>・求職者担当者制による個別支援の実施</li> <li>・応募書類の書き方指導、添削の実施</li> </ul>
	充足数(一般、受理地ベース)	3,963件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人担当者制による新規求人の充足</li> <li>・求人充足会議、フォローアップ会議による求人者支援</li> <li>・求人条件緩和指導による良質な求人の確保</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職割合	32.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回認定日において、再就職手当に該当する可能性のある全ての者に再就職手当の金額を具体的に提示する。</li> </ul>
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	373件	
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	1,385件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新卒応援HW利用についての積極的なPRによる利用促進</li> <li>・学卒等、求人者を対象としたセミナーの実施</li> <li>・高校生を対象とした企業説明会の実施</li> </ul>
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	756件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	71.0%	
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	230件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職支援ナビゲーターの担当者制による個別支援の実施</li> <li>・就職支援セミナー、面接会の実施</li> </ul>
	人材不足分野の就職件数	1,003件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職支援ナビゲーターの担当者制による個別支援の実施</li> <li>・就職支援セミナー、面接会の実施</li> </ul>
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労・生活支援アドバイザーの担当者制による個別支援の実施</li> <li>・就職支援セミナーの実施</li> </ul>	

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 桐生公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	1,615件	職員・ナビゲーター、一般相談員ごとの支援者数を定めた担当者制を徹底し、職業紹介まで繋げることを特に意識した支援を行う。具体的には、各人が隙間時間を利用して見つけた今週の一押し求人を設定し、求人情報把握に努めつつ、プラスワン紹介等、職業相談のレベルアップを計る。
	充足数(一般、受理地ベース)	1,431件	事業所訪問等を実施し関係を構築しながら、職場環境等の情報も積極的に取り入れていくとともに、新規の求人開拓等求人掘り起こして求職者へ情報提供していく。
	雇用保険受給者の早期再就職割合	34.1%	雇用保険説明会時に再就職手当簡易計算表を配布し、早期再就職への意欲喚起を行う。初回認定日を利用した就職支援セミナーで再度、意欲喚起を行い、認定日相談等の窓口相談時は応募書類の書き方指導等を実施。
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	関係機関との協議会を通じ幅広の連携強化を構築していく。支援対象者の把握に努め、的確な職業相談を実施する。面接対策セミナーの実施、パンフレットを使用した応募書類の書き方指導、応募書類の添削指導していく。
	障害者の就職件数	143件	雇用率未達成企業への計画的な雇用指導を行うとともに、関係機関と連携して、見学会を実施する。また、求職者の掘り起こしも行い、紹介につなげていく。
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	209件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	163件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	71.0%	
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	91件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	418件	人材不足業界の説明会を開催し、マイナスイメージの払拭を図り、また来所者・マイページ利用者等に人材不足分野の魅力を発信していく。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%	

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 伊勢崎公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,010件	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種セミナーの実施</li> <li>求職者担当者制による個別支援の実施</li> <li>応募書類の書き方指導、添削の実施</li> <li>ミニ面接会の実施</li> </ul>
	充足数(一般、受理地ベース)	2,201件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求人担当者制による新規求人の充足</li> <li>求人充足会議による求人者支援</li> <li>事業所訪問を実施し、アピールポイント等の収集を行い紹介に活用</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職割合	38.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊要度の把握を実施し、求職者ニーズに応じたサービスの実施</li> <li>再就職手当に該当する可能性のある全ての者に再就職手当の金額を具体的に提示し、早期就職促進</li> </ul>
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	162件	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム支援による就職支援の実施</li> <li>障害者雇用率未達成企業への指導及び就職支援</li> </ul>
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	431件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	337件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	71.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象求職者の担当者制の個別支援等を実施</li> <li>各種セミナーへの勧奨および積極的な情報提供</li> </ul>
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	138件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	488件	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象求職者の担当者制の個別支援等を実施</li> <li>各種セミナーへの勧奨および積極的な情報提供</li> <li>ミニ面接会の実施</li> </ul>
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%	

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 太田公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	2,474件	求職者ニーズの把握や相談内容の記録など、職業紹介業務における基本業務を的確に実施するほか、「紹介件数の確保」「応募書類の添削指導」「模擬面接指導」「個別支援」等取り組む。
	充足数(一般、受理地ベース)	2,188件	早期充足に向けて、わかりやすくかつ適切な求人受理を行うほか、紹介件数の確保に繋がるよう、「定期的な充足会議の開催」「職員による事業所訪問」「事業所見学会・説明会」「就職相談会」の取組を行う。
	雇用保険受給者の早期再就職割合	33.2%	早期再就職に向けて、「再就職手当の活用促進」「就職支援ナビ(早期)による就職支援」「個別支援対象者に対する相談」等の取り組みを行う。
所重点指標 (※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	199件	
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	705件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	524件	就職氷河期世代を対象としたグループワークセミナーを開催するほか、応募書類の添削、模擬面接指導、面接会等のイベント開催等を行う。
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	71.0%	
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	136件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.9%	重点支援対象者のニーズを的確に把握し、就職に役立つセミナー、対象者への面接会を行う。又、マザーズコーナーの周知に力を入れ就職意欲の高い求職者を取り込む。
	人材不足分野の就職件数	556件	アンケートの実施等により重点支援対象の事業者・求職者のニーズを的確に把握し、「セミナー」「体験会」「就職相談会」を実施。人材不足分野への誘導を行い、就職に結び付ける。
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%		

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 館林公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	1,455件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選考結果不採用者に対してマッチングを行い、求人情報提供による紹介の実施。</li> <li>・担当者制による個別支援の実施。</li> <li>・面接不調者に対する応募書類の添削指導。</li> </ul>
	充足数(一般、受理地ベース)	1,497件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所訪問等で開拓した求人を中心とした充足会議を開催し、情報の共有化を図り、求職者に求人情報提供等を実施。</li> <li>・人手不足分野等ハローワークへの期待度が高い事業所を対象としたミニ面接会、会社説明会の実施。開催企業に合わせた求人情報提供等を実施。</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職割合	36.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期再就職セミナー開催による意欲喚起及び制度周知による再就職手当活用の徹底。</li> </ul>
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援調整会議を開催し関係機関と連携を図り、支援対象者を確保する。</li> <li>・ひとり親キャンペーンを実施し、自治体等へ出張相談を行い児童扶養手当受給者を取り込む。</li> <li>・定期的な自治体への出張相談による就職支援。</li> </ul>
	障害者の就職件数	142件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害特性に応じた求人開拓の実施。</li> <li>・チーム支援による就職斡旋。</li> <li>・障害者面接会、事業所見学会の実施。</li> <li>・職場定着支援の強化。</li> </ul>
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	144件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	95件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合		
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	44件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	315件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材不足分野に関する会社説明会、ミニ面接会、見学会の実施。</li> <li>・応募しやすい求人の開拓(条件緩和等による求人確保)</li> </ul>
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%	

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 沼田公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	1,142件	求職者及び求人者のニーズに応じた就職支援(セミナー受講や求人相談会等)を、迅速かつ、きめ細やかに実施する。
	充足数(一般、受理地ベース)	1,011件	人手不足感のある業種・職種を中心に、「求人相談会」や「能動的マッチング」を実施する。
	雇用保険受給者の早期再就職割合	34.6%	初回来所時から各種セミナー情報の提供と早期就職のメリット(再就職手当等)を説明するなど、自発的な来所を促しつつ早期就職の実現に向けて取り組む。
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	95件	
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	124件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	176件	応募書類や面接に苦手意識を持つ者が多いことから、担当者制及び予約相談などを通じ、徹底的に寄り添った就職支援を実施する。
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合		
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	23件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	213件	事業所見学や「求人相談会」などを積極的に開催する。
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率			

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 群馬富岡公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	715件	求職者担当者制によるきめ細やかな支援を実施するとともに、不調を繰り返す求職者に対しては、応募書類の添削指導や模擬面接などの支援を実施する。
	充足数(一般、受理地ベース)	623件	求人担当者制によるマッチング支援を実施し、不調の求人については求人条件の緩和指導、求人票以上の情報収集のため、事業所訪問を行う。求職者向け事業所PR会を開催する。
	雇用保険受給者の早期再就職割合	37.3%	初回講習を活用して早期再就職のメリットを周知する。求職者担当者制による就職支援を行う。
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	63件	
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	81件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	66件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合		
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	26件	円滑な労働移動を行うため、公的訓練の受講案内とともに、担当者制による就職支援を行う。受講後の再就職に向けて、優先的に面接を行う事業所を確保する。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	157件	求職者担当者制による就職支援を実施するとともに、ミニ面接会や事業所説明会を実施し、未経験者等の新たな就業形態の選択肢を確保する。
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率			

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 藤岡公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	808件	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定日相談時及びフォローアップの際のマッチング支援</li> <li>求職者担当者制による個別支援の実施</li> <li>応募書類の書き方指導、模擬面接指導の実施</li> </ul>
	充足数(一般、受理地ベース)	750件	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定日相談時及びフォローアップの際のマッチング支援</li> <li>企業PR会(説明会)、ミニ面接会の開催</li> <li>求人担当者制及び求人充足会議による求人者支援</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職割合	36.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用保険説明会で受給者個々に作成した「あなたの再就職プラン」を配布し、再就職手当の金額を具体的に提示して早期再就職を促す</li> <li>求職者担当者制による個別支援の実施</li> </ul>
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	
	障害者の就職件数	63件	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用率未達成企業対象の企業PR会(説明会)、ミニ面接会の開催</li> <li>障害者雇用率未達成企業の解消に向けた、事業所訪問指導の実施</li> </ul>
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	120件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	168件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合		
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	66件	
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	223件	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材不足分野の企業対象の企業PR会(説明会)、ミニ面接会の開催</li> <li>人材不足分野の企業対象の事業所見学会の開催</li> </ul>
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率		

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和6年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

### 渋川公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(一般)	1,958件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選考結果不採用者に対するフォローアップ支援</li> <li>・担当者制による個別支援の実施</li> <li>・応募書類の添削、模擬面接指導の実施</li> </ul>
	充足数(一般、受理地ベース)	1,545件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な求人充足会議の開催及び求人担当者制の実施</li> <li>・良質な求人確保及び求人票以上の事業所情報の収集</li> <li>・企業説明会&amp;ミニ面接会の開催</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職割合	35.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再就職手当のメリットについての周知徹底</li> <li>・給付制限中の者への積極的な就職支援</li> </ul>
所重点指標(※)	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	68.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地公体との緊密な連携による支援対象者の確保</li> <li>・対象者への応募書類の記載指導、模擬面接指導等求職活動支援の実施</li> </ul>
	障害者の就職件数	131件	
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等(既卒者含む)の正社員就職件数	86件	
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～56歳)の不安定就労者・無業者の件数	268件	
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合		
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	103件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業訓練についての周知徹底</li> <li>・訓練受講中からの来所勧奨による積極的な支援の実施</li> </ul>
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率		
	人材不足分野の就職件数	467件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業説明会&amp;ミニ面接会の開催</li> <li>・福祉面接会の実施</li> </ul>
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	83.4%		

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。